

第 64 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事概要

日 時：令和 2 年 12 月 10 日(木) 15：00～15:45

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

〈報告事項〉

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。
- ◇ 本日の議題予定の「年末年始に向けた新型コロナ対策集中実施第 2 弾について」は、次回、12 月 14 日に取り上げることとした。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、
金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、宮沢 県警本部長、
大城 保健医療部長、名渡山 子ども生活福祉部長、長嶺 農林水産部長、上原 土木建築部長、
嘉数 商工労働部長、下地 文化観光政策統括監、伊川 会計管理者、金城 教育長、
我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、真栄城 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

総括情報部から昨日の新規陽性者の発生状況について報告

- 総括情報部から新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】
 - ✓ 海上保安庁関連が 7 名となっており、宮古保健所にてクラスターかどうか確認中である。
- 病院事業局から県立病院に入院している患者の状況等について報告
 - ✓ 昨日の県立病院の入院患者は 58 名で、11 月 30 日より 10 名増加している。
 - ✓ 先日、離島でコロナ感染症の妊婦の出産があった。感染防止のために通常の分

娩室ではなく、コロナ感染症病棟を分娩室として準備し、産婦人科、小児科、感染症専門医師、専門看護師等、チーム医療で総合的に取り組み、無事に出産している。母子共に健康である。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から昨日の米軍基地関係の新規陽性者の発生はなかったことを報告【資料 2】

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について

- 総括情報部から警戒レベル判断指標の状況について報告【資料 3、資料 3-1】
 - ✓ 療養者数、病床占有率、直近 1 週間の新規感染者数が第 4 段階に達している。
 - ✓ 国基準の判断指標で、療養者数、病床占有率がステージⅣ相当で、重症者用病床占有率、新規感染者数がステージⅢ相当となっている。
- 総括情報部から非コロナ病床の病床利用率及び利用数について報告【資料 3-2】
 - ✓ 非コロナ用の一般病床利用率は、本島 93.5%、離島 82.8%、合計 92.5%と、徐々に上昇を続けていて、非コロナの救急受入が非常に厳しくなっている。
- 総括情報部から一週間あたりの新規感染者数の全国比較（人口比率）について報告【資料 3-3】
 - ✓ 人口 10 万人あたり新規感染者数は、17.78 人で順位は 6 位に下がってきているが、ほとんど横ばいの状況が続いている。大阪府が 1 位、北海道が 2 位、東京都が 3 位、兵庫県が 4 位、愛知県が 5 位となっているが、あまり差がない順位となっている。
- 総括情報部から各市及び各保健所管内の 1 週間毎の感染者新規発生状況について報告【資料 3-4】

- ✓ 那覇が多かったが、中部に抜かれており、現在は中部・那覇・南部の順番で新規の感染者が確認されている。
- 総括情報部から警戒レベル指標の1週間ごとの状況について報告【資料3-5】
 - ✓ 病床占有率、重症者用病床占有率が少しずつ上がってきている状況にある。
 - ✓ 10月26日の沖縄コロナ警報発出以降、新規感染者数は横ばいから少しずつ増加に転じており、11月20日に年末年始に向けた集中実施を発出した。その後も徐々に上り下りを繰り返しながらだんだん上がってきている状況である。
- 総括情報部から新規感染者に占める高齢者の割合について報告【資料3-6】
 - ✓ 11月は一時期下がっていたが、最近は3割程度、60代以上となっている。
- 総括情報部から重症・中等症患者の1週間ごとの状況について報告【資料3-7】
 - ✓ 治療が必要な状況で入院している中等症以上の患者数は、直近100人と8月の最も多い時期の数に迫りつつあり、コロナ用病床もひっ迫してきている。
- 総括情報部から患者受入医療機関職員の就業制限状況について報告【資料3-8】
 - ✓ 患者受入機関スタッフの休業状況は、急に上がっている状況にはない。
- 総括情報部から季節性インフルエンザ流行状況について報告【資料3-9】
 - ✓ インフルエンザの状況は、流行の兆しはない状況にある。
- 総括情報部から実効再生産数の推定について報告【資料3-10】
 - ✓ 実効再生産数の最新の数値は0.87で1を少し下回っている状況にある。
- 総括情報部から宿泊療養施設から医療機関へ移動した人数について報告【資料3-11】
 - ✓ 宿泊療養施設から医療機関へ入院した方は、7月29日以降、133日間で126人となっている。入所条件の中で年齢要件を少し緩めた結果、高齢の方も宿泊療養施設に行くことになり、10月以降、少しずつ増えている。

(4) 宿泊施設の運用状況について

- 総括情報部から軽症者用宿泊療養施設の入居者数について報告【資料4】
 - ✓ 那覇が56人、北部が4人、宮古が0人、八重山が1人となっている。

(5) 沖縄県人口変動状況について

- 総括情報部からKDDI Location Analyzerによる滞在人口分析データを用いた状況について報告【資料5】
 - ✓ 前週に比べると人の動きが少し抑えられており、繁華街エリアが▲19.3%、商業エリアが▲1.0%、空港エリアが▲3.4%の結果となっている。

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から県内におけるクラスターの発生状況について報告
 - ✓ クラスターについては、既報告分が34件となっている。模合からゴルフコンペに行った案件があり、現在精査中である。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料7】

- 総括情報部から宮古・八重山地域の感染状況について報告
 - ✓ 宮古地域については、12月に入って、療養者数が増加して入院患者が増えている状況にある。そのため、12月9日に宮古島の医療フェーズを4から5に引き上げ、県立病院において40人まで対応できる状況にある。
 - ✓ 八重山地域については、与那国で患者の発生が続いており、昨日も石垣島に2人患者が搬送されている。

(8) 店舗等の感染防止巡回キャンペーンの実施について【資料8】

➤ 商工労働部から巡回キャンペーンの実施について報告

- ✓ 県内事業者の店舗等における感染防止対策の遵守状況を把握し、実効性を高めるため、巡回活動を行う。第1回を12月12日に那覇市国際通り及び松山地区にて実施する。今後、他地域へも広げていきたい。

3 その他報告

➤ 文化観光スポーツ部からTACO等の運用状況について報告

- ✓ 11月30日から12月6日までにサーモグラフィー前を通過した人は155,379人で、先週から約6万人減っているが、連休明けの影響であると考えられる。
- ✓ 健康相談など電話対応した数は14件、河野沖縄担当大臣のTACO等の視察対応を行った。

➤ 文化観光スポーツ部からRICCAの活用について報告

- ✓ 12/10時点で33,801人がRICCA登録しており先週から2,803人の登録があった。登録事業所数は1,318件で、先週から266件増加している。
- ✓ 12月20日には、国際通りの商店街のイベントに参加予定であり、RICCAをPRする予定としている。

(質疑応答)

- 1人の患者がどの程度入院するのかを把握した上で病床のひっ迫度を検討するため、ICU、HCUの患者や、中等症患者の平均入院日数について確認があった。
- ✓ 通常、特に合併症等がなければ10日間程度で退院だが、中等症以上の方は、2週間、あるいはそれ以上かかると考えられる。

- 非コロナ病床の平均入院日数についての確認があった。
 - ✓ 疾患により1月かかることもあるが、県立病院の在院日数の平均は、12～13日である。
- 海上保安庁の感染者の状況、急患担当の方かどうかの確認があった。
 - ✓ 宮古島に所属されている方が八重山にいる際に1人の方から症状が確認され、複数職員に検査を行ったところ7人の感染が確認されている。急患担当かどうかの情報は入っていない。
- 巡回キャンペーン等において、会話時のマスク使用を求めることについて、飛沫を拡散させない飛ばさないことについては、その取組を業界の皆さんにも呼びかけるようお願いしていただきたいとの要望があった。

(その他)

- 本日、「年末年始に向けた新型コロナ対策集中実施第2弾について」を議題として上げる予定であったが、急きょ12月14日に対策本部会議を開催し、具体的に議題として提案することとした。
- 病床のひっ迫している状況や、これからさらに飲む・食べる・しゃべる・歌う機会が増えていく状況に対して、どのようなメッセージを発信していくかどうか、部局間で考え方をとりまとめたと考えている。

5 閉 会

- この後、知事が記者発表することを確認し、閉会とした。